

学校法人京都中央看護師養成事業団 令和元年度事業報告

1 事業報告

今年度は、消費税の増税による経営面での課題や、皇位継承による改元のための休日の増加によるカリキュラム運営面での課題に加えて、新型コロナウイルスの感染拡大という不測の事態への対応など、運営・教育の両面で様々な課題を乗り越えながらの(専)京都中央看護保健大学校学校の運営となった。

(1) 学校運営

今年度は、近年の課題として挙げてきた東館の耐震診断の実施と、学校関係者評価の実施に取り組んだ。耐震診断に関しては、診断の結果、耐震補強が必要という判定であったため、次年度以降に理事会等で今後の対応を検討していくこととなる。学校関係者評価については、実習病院代表者や保護者代表者など5人の委員に対して学校自己評価結果について説明し、学校運営に対する貴重な意見を得ることができた。

財政面においては、消費税の増税の影響から全体的に支出が増加したが、耐震診断以外に大きな工事等を実施しなかったことや、総定員以上の学生が在籍し、学生納付金を確保することができたことで収支のバランスが取れ、単年度収支としては基本金組入前当年度収支差額が約20万円の黒字となり、安定した学校運営を行うことができた。

(2) 教育活動

改元のための休日の増については、あらかじめ決まっていたこともあって事前に対応することができたため、カリキュラム運営に大きな影響はなかった。

一方、新型コロナウイルスの感染拡大については影響が大きく、学校行事の中止や延期、縮小開催などの対応に追われることとなった。感染拡大の時期が年度末に近かったため講義や臨地実習への影響は最小限に抑えることができたが、今後の状況によっては次年度のカリキュラムの運営が非常に難しくなることが推測される。

そうしたなか、今年度は83名が卒業した。国家試験に関しては看護師国家試験が96.4%、保健師国家試験が100.0%という合格率となった。国試対策を本格化する時期と新型コロナウイルスの感染拡大の時期とが重なり、学生にとっては学習環境の確保が難しい状況ではあったものの、全国平均を上回る結果となった。

(3) 学生募集活動

受験者が増え、競争率が上がった前年度の結果を受けての学生募集活動であったが、残念ながら出願者数が前年度比76.0%、受験者数が77.2%と前年度を大きく下回る結果となった。また、今年度は一般入学試験の合格者の入学辞退が例年以上に多く、入学定員を確保するために追加合格で対応することとなった。18歳人口が減少していくなかでの受験者の確保や、大学との競争のなかでの入学辞退者の減少は、今後の学生募集においての大きな課題である。

2 主な学校行事

- 平成 31 年 4 月 5 日 ユニフォーム採寸・感染症抗体価検査／入学生
8 日 第 37 期生入学式
9 日 始講式／在校生
10 日 新入生オリエンテーション(～12 日)
// 老年看護学Ⅰ実習／両学科 3 年次生(～25 日)
18 日 防災訓練／両学科 1 年次生
26 日 実習指導者会議
- 令和 元年 5 月 7 日 領域別看護学実習／看護学科 4 年次生(～7 月 26 日)
13 日 領域別看護学実習／看護保健学科 4 年次生(～6 月 25 日)
// 公衆衛生看護学実習／看護保健学科 4 年次生(～6 月 21 日)
16 日 健康診断／両学科 1・2 年次生
29 日 春期レクリエーション祭・新入生歓迎会
30 日 学校法人京都中央看護師養成事業団 第 25 回理事会・第 25 回評議員会
- 6 月 1 日 第 1 回オープンキャンパス
3 日 学校・入試説明会／高等学校対象
7 日 薬物に関する講習／両学科 1 年次生
// 学校・入試説明会／私病協会員病院対象
11 日 基礎看護学実習(前半)／看護学科 1 年次生(～12 日)
// 基礎看護学Ⅰ-1)実習／看護保健学科 1 年次生(～12 日)
15 日 第 2 回オープンキャンパス
17 日 前期試験①／両学科 1・2 年次生(～18 日)
20 日 特別講演／両学科 1・2 年次生
24 日 小児看護学Ⅰ実習／看護学科 2 年次生(～7 月 1 日)
- 7 月 1 日 小児看護学Ⅰ実習／看護保健学科 2 年次生(～5 日)
// 統合実習／看護保健学科 4 年次生(～18 日)
9 日 前期試験／両学科 3 年次生(～12 日)
20 日 学生夏期休業(～8 月 16 日)
// 第 3 回オープンキャンパス
30 日 実習指導者会議 夏季研修会
- 8 月 3 日 第 4 回オープンキャンパス
14 日 領域別看護学実習／看護学科 3 年次生(～1 月 31 日)
17 日 第 5 回オープンキャンパス
19 日 看護過程実習／看護学科 2 年次生(～9 月 12 日)
// 基礎看護学Ⅱ実習／看護保健学科 2 年次生(～9 月 4 日)
// 領域別看護学実習／看護保健学科 3 年次生(～12 月 17 日)
26 日 公衆衛生看護学実習／看護保健学科 4 年次生(～10 月 25 日)
29 日 解剖見学／両学科 1 年次生
- 9 月 7 日 第 6 回オープンキャンパス
13 日 統合実習／看護学科 4 年次生(～10 月 11 日)
21 日 第 7 回オープンキャンパス

- 24日 前期試験②／両学科1・2年次生(～27日)
- 10月19日 第8回オープンキャンパス
- 30日 学校法人京都中央看護師養成事業団 第26回理事会・第26回評議員会
- 31日 関西看護学生看護研究大会
- 11月1日 看護研究発表会／看護保健学科4年次生(～2日)
- 2日 看護研究発表会／看護学科4年次生
- // 指定校推薦入学試験
- 8日 学校祭
- 12日 保護者会／看護学科
- 14日 保護者会／看護保健学科
- 16日 公募推薦入学試験前期
- 19日 第1回学校運営会議
- // 宣誓の日／看護学科1年次生
- 28日 宣誓の日／看護保健学科1年次生
- 12月10日 後期試験／両学科4年次生(～13日)
- 14日 公募推薦入学試験後期
- 17日 第2回学校運営会議
- 25日 学生冬期休業(～1月7日)
- 令和2年 1月7日 一般入学試験前期(～8日)
- 9日 後期試験／両学科1・2年次生(～10日)
- 10日 第3回学校運営会議
- 20日 基礎看護学実習(後半)／看護学科1年次生(～24日)
- // 基礎看護学I-2実習／看護保健学科1年次生(～24日)
- 2月3日 成人看護学I実習／看護保健学科2年次生(～19日)
- 8日 開校記念日
- 10日 成人看護学I実習／看護学科2年次生(～18日)
- 14日 保健師国家試験
- 15日 一般入学試験後期
- 16日 看護師国家試験
- 18日 第4回学校運営会議
- 28日 後期試験／両学科1・2・3年次生(～3月5日)
- 3月9日 第34期卒業式
- 17日 学校法人京都中央看護師養成事業団 第27回理事会・第27回評議員会
- 20日 学生春季休業(～4月7日)
- 26日 学校関係者評価委員会

3 学生関係

(1) 学生数

【看護学科】

	1年	2年	3年	4年	計
平成31年4月	42名	42名	40名	46名	170名
令和2年3月	41名	40名	40名	46名	167名

【看護保健学科】

	1年	2年	3年	4年	計
平成31年4月	42名	40名	41名	41名	164名
令和2年3月	41名	39名	41名	39名	160名

(2) 第34期卒業生及び国家試験結果

【看護学科】

卒業生数	国家試験	受験	合格	合格率(本大学校/全国)
45名	看護師	45名	42名	93.3%(89.2%)

【看護保健学科】

卒業生数	国家試験	受験	合格	合格率(本大学校/全国)
38名	看護師	38名	38名	100.0%(89.2%)
	保健師	38名	38名	100.0%(91.5%)

(3) 令和2年度学生入学試験

【看護学科】

	出願	受験	合格	追加合格	競争率
指定校推薦入学試験	12名	12名	12名	－	1.00倍
公募推薦入学試験前期	39名	35名	8名	1名	3.39倍
公募推薦入学試験後期	30名	29名	5名	2名	4.14倍
一般入学試験前期	56名	55名	18名	2名	2.75倍
一般入学試験後期	18名	17名	9名	－	1.89倍
合計	155名	148名	52名	5名	2.60倍

【看護保健学科】

	出願	受験	合格	追加合格	競争率
指定校推薦入学試験	9名	9名	9名	－	1.00倍
公募推薦入学試験前期	37名	36名	11名	－	3.27倍
公募推薦入学試験後期	26名	26名	6名	1名	3.71倍
一般入学試験前期	43名	42名	18名	－	2.33倍
一般入学試験後期	11名	11名	7名	－	1.57倍
合計	126名	124名	51名	1名	2.38倍

4 事業団役員(令和2年3月31日現在)

理事長	久野成人	医療法人社団育生会理事長(京都久野病院)
副理事長	清水鴻一郎	医療法人清水会理事長(京都リハビリテーション病院)
常務理事	土井直也	(専)京都中央看護保健大学校事務局長
理事	佐野 統	京都岡本記念病院院長
//	清水幸夫	医療法人清仁会会長(シミズ病院)
//	武田道子	武田病院グループ副理事長(武田病院名誉院長)
//	中谷繁雄	京都市保健福祉局医療衛生推進室長
//	中村正一	(専)京都中央看護保健大学校同窓会顧問(西陣病院)
//	西城嘉子	ライフ・イン京都副ケアセンター長
//	畑 典男	長岡病院院長
//	松井淳琪	京都九条病院院長
監事	矢田部衛	京都市保健福祉局医療衛生推進室医務衛生課長
//	吉川順介	医療法人社団貴順会会長(吉川病院)
評議員	石束佳子	(専)京都中央看護保健大学校副学校長
//	石丸庸介	医療法人社団石鎚会理事長(田辺中央病院)
//	出野 順	(専)京都中央看護保健大学校事務部長
//	河村 正	元京都市立堀川高等学校校長
//	菅 知行	一般社団法人愛生会理事長(愛生会山科病院)
//	流石智子	京都華頂大学教授
//	高松晃司	京都成蹊法律事務所弁護士
//	津崎桂子	一般社団法人京都私立病院協会事務局長
//	富田哲也	社会福祉法人京都博愛会理事長(富田病院)
//	仲田昌司	三菱京都病院事務長
//	平川祐子	(専)京都中央看護保健大学校同窓会会長(十条武田リハビリテーション病院)
//	真鍋雄一郎	医療法人社団医聖会常務理事(八幡中央病院)